



古府っ子

令和5年度 7月号
高岡市立古府小学校
学校だより
令和5年6月28日

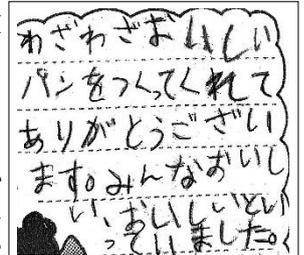
地域とともにある学校に

校長 矢田 憲和

1学期も残すところ、ひと月足らずとなりました。4月以来、子供たちは、国宝勝興寺での「二上山の賦」の発表に始まり、タケノコ掘り、田植え、お店や公共施設の見学等、地域で貴重な体験をさせていただいてきました。多様な体験の度に、子供たちの笑顔や興味深く見つめる眼差しを見るにつけ、古府っ子は大変恵まれていると感じます。歴史があり、美しい自然が豊かで、時代と共に発展してきた地域だからこそできる活動だと思います。しかし、それ以上に学校の教育活動に関心を持ち、とても協力的な地域の方々に恵まれていることが何よりも大きいと感じています。

入学式や運動会には、多くのご来賓や保護者の方々が来てくださり、子供たちを温かく見守ったり、声援を送ったりしてくださいました。「今年の運動会は楽しかったですね。初めて最後まで見せていただきました」という声も聞かれました。古府小学校教育振興会のご支援により、子供たちの大好きな遊具の修繕が完了し、現在 AED の購入も進めています。交通安全教室や交通少年団、少年消防クラブの編成式では、交通安全や火災予防の啓発に協力していただきました。各自治会の方々には登下校の見守り等をしていただき、子供たちは大変元気に登校しています。他にもタグラグビー教室や土曜古府っ子教室でのカラーリング体験等、数え上げればきりがありません。地域の方々が子供たちを「地域の宝」として大切に、多くのことを学んでほしい、たくましく健やかに育ててほしい、喜んでほしい、そんな思いがひしひしと伝わってきます。このような体験や思いは教科書で学ぶ以上に、子供たちの心にしっかりと届き、残ります。ちなみに、2年生の町探検では地域のパン屋さんのバターロールの味が、深く心に刻み込まれたようです。

2年児童のお手紙より



「子供は、家庭で育て、学校で鍛え、地域で磨く」と言われます。私たちは、家庭や地域との連携を深め、地域の素晴らしい人材や資源を生かし、ベクトルを揃えて子供たちを育てていきたいと思えます。地域からの協力をいただくだけでなく、地域に貢献できる学校づくりにも努めていきます。今後とも、どうぞよろしくお願いいたします。



古府っ子フォトギャラリー 日々の様子は古府小HPをご覧ください。

古府小HP→



6/2 5年生はものづくり・デザイン科の学習で、高岡市美術館へ行きました。



6/6 6年生が高岡市小学校連合運動会で、練習の成果を発揮しました。



6/9 1年生が「親子歯みがき教室」で歯みがきの仕方を学びました。



6/12 4年生が二上浄化センター、上関浄水場へ社会科の学習に行きました。



6/23 2年生が町探検で学校付近のお店や郵便局等を見せていただきました。



6/26 3年生が市内巡りで、高岡市内の土地利用の様子を見てきました。